

公益社団法人 読書推進運動協議会

2025年度 事業報告書・決算報告書 2026年度 事業計画書・予算書

1・趣意書	P. 3
2・2025年度 事業報告書	P. 4 ～ P. 14
3・2025年度 決算報告書	P. 15 ～ P. 24
① 貸借対照表	P. 15
② 正味財産増減計算書	P. 16 ・ P. 17
③ 正味財産増減計算書内訳表	P. 18 ・ P. 19
④ 財務諸表に対する注記	P. 20 ・ P. 21
⑤ 附属明細書	P. 22
⑥ 財産目録	P. 23
⑦ 監査報告書	P. 24
4・2025年度 予算決算対比	P. 25
5・2026年度 事業計画書	P. 26 ～ P. 29
6・2026年度 収支予算書	P. 30
7・会員名簿	P. 31 ・ P. 32

公益社団法人 読書推進運動協議会 趣意書

読書推進運動協議会は、読書活動の推進と、出版物の普及により、わが国文化の発展と向上に資することを目的として、1947年（昭和22年）秋を第1回とする「読書週間」の主催団体であった読書週間実行委員会を発展的に解消して、出版界および読書界の代表的7団体により、1959年（昭和34年）11月10日任意団体として結成、発足しました。

以来、国民的行事として定着してきた、秋の「読書週間」、春の「こどもの読書週間」の2大行事を主催すると同時に、「若い人に贈る読書のすすめ」「敬老の日読書のすすめ」「野間読書推進賞」など、年間を通じて国民一般に読書と愛書の意欲を昂揚し、あわせて出版についての理解と関心を深めるために、各種の事業ならびに運動を計画し、その中核となって活発なる活動をつづけ、今日に至っています。

現在の読書推進運動協議会は、組織としては出版界ならびに読書界の代表的団体、すなわち、一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本雑誌協会、一般社団法人 教科書協会、一般社団法人 日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会、公益社団法人 日本図書館協会、公益社団法人 全国学校図書館協議会の7つの団体のほか、出版および読書に関連する諸団体ならびに会員社によって構成され、強力なる支援のもとに発展をつづけています。さらに、連携組織としての各地域の読書推進運動協議会も、40の道府県に設立され、活動をしています。

このように組織体としての基盤も確立し、1969年（昭和44年）秋には文部省（現在の文部科学省）より社団法人の認可を、2013年（平成25年）4月には内閣府より公益社団法人の認定を受けました。責任ある公共団体としての覚悟を新たにして、本来の目的達成のために、いっそう強力なる活動の展開を期してまいります。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 出版クラブビル 6 階

公益社団法人 読書推進運動協議会

電話 (03) 5244-5270 FAX (03) 5244-5271

2025年度 事業報告書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

事業 総括

読書推進運動協議会は、永年にわたる活動の公益性が高く評価され、2013年4月1日に公益社団法人へと移行しました。

2025年度には読書推進にかかわる催事などが各地で活発に開催されました。関連諸団体および関係者各位のご協力により、①第67回こどもの読書週間 ②2025 敬老の日読書のすすめ ③第79回読書週間 ④2026 若い人に贈る読書のすすめ ⑤第55回野間読書推進賞 ⑥機関紙『読書推進運動』の毎月発行（別冊・年2回）の各事業 ⑦「子どもの読書推進会議」の事務局担当 ⑧伊藤忠記念財団の「子ども文庫助成事業」の募集および第一次審査業務の受託 ⑨行政機関を含めた各種団体の読書推進活動に関する支援と後援を行うことができました。

2025・第67回 こどもの読書週間



期 間	4月23日から5月12日まで(20日間)
主 催	公益社団法人 読書推進運動協議会
後 援	文部科学省、日本新聞協会、NHK、日本民間放送連盟、 日本PTA全国協議会、全国市町村教育委員会連合会
標 語	あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！ (中央社・羽鳥亜希子さん)
ポスター	絵：ザ・キャビンカンパニーさん

- 道府県読書推進運動協議会、公共図書館、上記後援団体のほか、出版、新聞、放送の主要機関に「こどもの読書週間」開催の趣旨書とマークと協力依頼書を送付、協力を要請
- 標語の決定と、ポスターの製作・配布。B3判4色刷りポスター4万7000枚を製作し、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、小・中・高校、書店、出版社、新聞社、放送局、文化団体などに配布、掲出を要請
- 道府県読書推進運動協議会に、「こどもの読書週間」行事補助金、各2万円を贈呈

ポスター配布先

- 道府県読書推進運動協議会・公共図書館 7500枚
- 全国小・中・高校 2万8000枚
- 取次各社 5730枚
- 特定の機関 2970枚
- 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 2800枚

道府県の各読書推進運動協議会が実施した行事

公益社団法人読書推進運動協議会の呼びかけによって、全国各地で多彩な行事が実施された。
その行事報告は機関紙『読書推進運動』2025年10月刊・第695別冊付録に収録

●道府県別各読書推進運動協議会報告の行事主催者数(読書推進運動協議会編)

北海道	168	青森県	23	岩手県	50	宮城県	37	秋田県	51
山形県	11	福島県	31	茨城県	56	栃木県	46	群馬県	16
埼玉県	102	千葉県	80	新潟県	30	富山県	32	石川県	25
福井県	18	山梨県	45	長野県	66	岐阜県	50	静岡県	94
滋賀県	35	京都府	54	兵庫県	77	和歌山県	27	鳥取県	35
島根県	29	岡山県	59	広島県	74	徳島県	26	香川県	27
愛媛県	37	高知県	18	福岡県	106	佐賀県	30	長崎県	49
熊本県	36	大分県	28	宮崎県	35	鹿児島県	86	沖縄県	30
									合 計 1929

2025・第79回 読書週間



期 間	10月27日から11月9日まで (文化の日を中心とした14日間)
主 催	公益社団法人 読書推進運動協議会
後 援	文部科学省
標 語	こころとあたまの、深呼吸。 (小学館・磯辺菜々さん)
ポスター	イラスト＝天野美月さん デザイン＝間中幸子さん(クウ)

- 道府県読書推進運動協議会、公共図書館をはじめ、出版、新聞、放送の主要機関に「読書週間」開催の趣旨書、マークならびに協力依頼書を送付、協力を依頼
- 標語の決定と、ポスターの製作・配布。B3判4色刷りポスター5万1500枚を製作し、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、小・中・高校、書店、出版社、新聞社、放送局、文化団体などに配布、掲出を依頼
- 日本雑誌協会の協力を得て、同協会の会員社に対し、発行の雑誌への「読書週間」告知広告掲載を依頼。積極的な取り組みを要請。15社58誌に掲載
- 道府県読書推進運動協議会から各1件の推薦により、「全国優良読書グループ表彰」を行い、35団体に賞状・副賞(2万円の図書カード)を贈呈
- 道府県読書推進運動協議会に「読書週間」行事補助金、各2万円を贈呈

- ポスター配布先**
- 道府県読書推進運動協議会、公共図書館 1万200枚
 - 全国小・中・高校 2万8800枚
 - 取次各社 5730枚
 - 特定の機関 4000枚
 - 読書推進運動協議会事務局（会員社を含む） 2770枚

道府県の各読書推進運動協議会が実施した行事

公益社団法人読書推進運動協議会の呼びかけによって、全国各地で多彩な行事が実施された。
その行事報告は機関紙『読書推進運動』2026年4月刊・第701号別冊付録に収録

●道府県別各読書推進運動協議会報告の行事主催者数（読書推進運動協議会編）

北海道	181	青森県	23	岩手県	50	宮城県	39	秋田県	61
山形県	22	福島県	40	茨城県	59	栃木県	47	群馬県	37
埼玉県	88	千葉県	80	新潟県	37	富山県	33	石川県	23
福井県	35	山梨県	38	長野県	58	岐阜県	50	静岡県	104
滋賀県	37	京都府	53	兵庫県	81	和歌山県	28	鳥取県	29
島根県	29	岡山県	66	広島県	91	徳島県	25	香川県	25
愛媛県	37	高知県	28	福岡県	115	佐賀県	33	長崎県	47
熊本県	32	大分県	26	宮崎県	41	鹿児島県	102	沖縄県	22
									合 計 2061

●第 58 回 全国優良読書グループ表彰団体

グループ名	所在地	代表者名
おはなしさんた恵夢	北海道恵庭市	内 倉 真 裕 美
むつ市交通安全みんなの会連合会 イエローチャーム	青森県むつ市	山 道 千 代
十二支会	岩手県北上市	伊 藤 宜 子
読み語りボランティア「やまがっこう」	宮城県仙台市	鵜 飼 信 好
ゆりかごの会	秋田県由利本荘市	佐 藤 留 美 子
図書ボランティアの会	福島県福島市	中 西 郁 子
ゆうきおはなし会	茨城県結城市	稲 葉 里 子
びいどろや	栃木県塩谷郡塩谷町	福 田 桂 子
太田市美術館・図書館「ウーフ」	群馬県太田市	中 野 き よ 枝
本の輪	埼玉県幸手市	久 保 田 清 子
朗読サークル「萌」	千葉県袖ヶ浦市	小 林 君 代
絵本の家「ゆきぼうし」	新潟県魚沼市	大 平 光 代
文章サロン	富山県射水市	羽 廣 嘉 一
新あかね（志賀町読書会連絡協議会）	石川県羽咋郡志賀町	蔵 谷 紀 雄
甲斐市立敷島図書館ボランティア 人形劇サークル うふふ	山梨県甲斐市	長 田 明 美
佐久市立中央図書館 音の会	長野県佐久市	常 田 豊 子
絵本案内人ボランティア	岐阜県多治見市	松 田 幸 子
富士市学校読み聞かせネットワーク	静岡県富士市	狩 野 窪 高 江
詳徳小おはなしの会ひまわり	京都府亀岡市	疋 田 百 恵
おはなしサークル「あいあい」	兵庫県多可郡多可町	遠 藤 ひ と み
おはなしの玉手箱	和歌山県新宮市	谷 中 き よ 子
おはなし会トムテ	鳥取県邑知郡邑南町	高 橋 文 子
はなみずき	岡山県岡山市	村 木 陽 子
おはなしエルマー	広島県広島市	宮 奥 祐 子
ひわさおはなしクラブ	徳島県海部郡美波町	小 山 万 寿 美
お話ボランティア「野の花」	香川県さぬき市	金 岡 エ ミ 子
語りと紙芝居の会	高知県高知市	山 本 典 判
与田準一記念館運営ボランティア ろんぐらんぐ	福岡県みやま市	大 田 黒 初 枝
赤松小親と子の読書会「赤ずきんの会」	佐賀県佐賀市	古 川 和
絵本の病院 ぶっくる	長崎県諫早市	吉 賀 裕 子
ひまわりの会	熊本県天草市	山 崎 あ さ み
朗読サークル New 杜の声	大分県中津市	及 川 花 子
穆園おはなしの会	宮崎県宮崎市	重 信 美 香
読書ボランティアグループ「虹色のゆめ」	鹿児島県出水市	下 村 佳 代 子
沖縄市立図書館 読み聞かせボランティア ゆいゆい	沖縄県沖縄市	石 川 里 代 子

第55回 野間読書推進賞

●受賞者

《団体の部》 ○公益財団法人 ふきのとう文庫（北海道札幌市）

《個人の部》 ○岩田 美津子さん（大阪府大阪市）

●賞 賞状および賞牌

●副賞 金30万円（団体の部）、金20万円（個人の部）

決定までの経過と贈呈式

- 2025年5月15日 都道府県教育委員会委員長および教育長、都道府県中央図書館および読書推進運動協議会のほか、全国市町村教育委員会連合会、日本PTA 全国協議会、日本新聞協会、NHK、日本民間放送連盟などに候補者推薦を依頼
- 7月31日 候補者推薦締切（推薦数 11団体、4個人）
- 8月22日 野間読書推進賞事業委員会による選考準備委員会を開催。各候補者への評価、その理由などについて討議し、9団体4個人を選出。これについてさらに実情調査などの結果をまとめ、選考委員会に提出
- 9月12日 選考委員会を開催。慎重な審査の結果、1団体1個人の野間読書推進賞を決定
- 11月7日 東京・千代田区の出版クラブビルにおいて贈呈式および祝賀会を開催

●選考委員 植松 貞夫 公益社団法人 日本図書館協会 理事長
黒木 義博 公益社団法人 全国学校図書館協議会 読書活動プロジェクト担当
野上 暁 児童文学・文化研究家
一般社団法人 日本国際児童図書評議会 副会長

野間読書推進賞について

この賞は、地域や職域などにおいて、永年にわたって読書の普及に力を尽くし、読書推進運動に貢献された団体または個人を顕彰するためのもので、1969年に、講談社社長・故野間省一氏より当協議会の社団法人設立を機に基本財産として金1000万円、1979年に講談社より創業70周年を記念して金1000万円、さらに1987年、2022年に各金2000万円の寄付を受け、その基金を中心に運営しているもの。なお、1985年（第15回）より「読書推進賞」から「野間読書推進賞」と名称があらためられた。

2025 敬老の日読書のすすめ



期 間 敬老の日を中心に

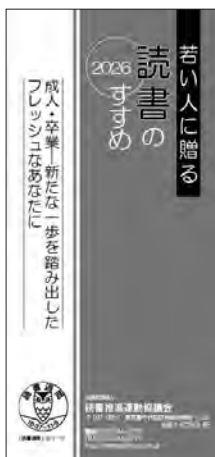
主 催 公益社団法人 読書推進運動協議会

- 「敬老の日(中・高年層)にすすめる本」の推薦図書24点を掲載したリーフレットを製作し、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、書店などに送付。読者に配布
- 推薦図書は、道府県の読書推進運動協議会から3点ずつ推薦していただき、その推薦図書をもとに、事業委員会で決定
- 今回は、40の読書推進運動協議会から76点の図書の推薦
- リーフレット(A4判3折・2色×2色) 製作部数13万5000部

リーフレット配布先

- 道府県読書推進運動協議会・公共図書館 7万3000部
- 取次会社 5万1500部
- 特定の機関 5700部
- 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 4800部

2026 若い人に贈る読書のすすめ



期 間 2026年1月から3月

主 催 公益社団法人 読書推進運動協議会

- 「成人・卒業—新たな一步を踏み出したフレッシュなあなたにすすめる本」の推薦図書24点掲載のリーフレットを、道府県の読書推進運動協議会、全国の公共図書館、書店などに送付。読者に配布
- 推薦図書は、道府県の読書推進運動協議会から3点ずつ推薦していただき、その推薦図書をもとに、事業委員会で決定
- 今回は、40の読書推進運動協議会から93点の図書の推薦
- リーフレット(A4判3折・2色×2色) 製作部数18万6000部

リーフレット配布先

- 道府県読書推進運動協議会・公共図書館 8万6500部
- 取次会社 4万2500部
- 特定の機関 3万部
- 読書推進運動協議会事務局(会員社を含む) 2万7000部

機関紙の発行

○機関紙『読書推進運動』(B5判)を月1回、年12回発行(第677号～第688号)

○基本編成は8ページ(第697号は12ページ)

○別冊付録を年2回(第689号・72ページ、第695号・60ページ)発行し、「読書週間」「こどもの読書週間」の全国からの行事報告を掲載

以下、各号の執筆者(①巻頭、②本文)と内容を紹介

○第689号＝①小田良次理事 教科書を冒険しよう！

(「こどもの読書週間」によせて)

☆〈別冊付録〉「2024・第78回 読書週間行事報告」

○第690号＝①高橋直人さん 雄星投手と歩む読書感想文コンクール

(メジャーリーガーが岩手の子どもたちを支援)

○第691号＝①高島瑞雄さん 図書館と地元書店の共存が地域の読書を推進する

(書店と図書館の関係 これまでとこれから)

②柴谷紗良さん すべてのひとに絵本を届ける 絵本のエキスパート

(「絵本専門士」について)

○第692号＝公益社団法人 読書推進運動協議会・2025年度定時総会報告

○第693号＝①神山未月さん 「ちいさな集まり」に魅せられて

(「敬老の日読書のすすめ」によせて)

○第694号＝①スギヤマカナヨさん いろんな人といろんなことばで、みんな一緒に

「いちにのさん！」(「読書週間」によせて)

○第695号＝①植松貞夫副会長 誰にとっても、自分の場所がある図書館

—先進図書館を訪ねて— (「読書週間」によせて)

☆〈別冊付録〉「2025・第67回 こどもの読書週間行事報告」

○第696号＝①野崎 歓さん 本の星が輝く空へ「夜間飛行」

(「若い人に贈る読書のすすめ」によせて)

②鎌倉幸子さん 能登の置き本 本から見える被災地の人々の想い

(「能登の置き本」プロジェクトの紹介)

○第697号＝第55回 野間読書推進賞特集

○第698号＝①野間省伸会長 変化の時代だからこそ読書が持つ力のアピールを

(年頭所感)

○第699号＝①飯窪成幸常務理事 本とふれあう場所と時間を子どもたちに

(子ども時代の思い出より)

○第700号＝①佐藤潤一理事 人との結びつきから始まる読書

(「こどもの読書週間」によせて)

子どもの読書推進会議

(事務局)

代表・野間省伸。公益社団法人 読書推進運動協議会、一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本雑誌協会、日本児童図書出版協会、一般社団法人 日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会、一般財団法人 出版文化産業振興財団 (JPIC)、公益社団法人 日本図書館協会、公益社団法人 全国学校図書館協議会、一般社団法人 日本国際児童図書評議会 (JBBY)、一般社団法人 日本児童文学者協会、一般社団法人 日本児童文芸家協会、一般社団法人 日本児童出版美術家連盟の基本13団体から運営委員を募り総会を構成。事務局を読書推進運動協議会におく。主な事業は以下のとおり。

〈主催〉

○「上野の森 親子ブックフェスタ2025」

5月4日～5日に上野恩賜公園(東京都台東区)で開催した。謝恩価格で児童書を販売する「子どもブックフェスティバル」には80の出展者が約5万5000冊の本を出品。レジではキャッシュレス決済のみとするなどオペレーションを合理化した。著者サイン会、おはなし会など関連イベントも多く2日間で約34,000人の来場者があり、来場者、売上とも2024年を上回った。

〈後援〉

○「絵本ワールドinふくしま」8月9日 ミューカルがくと館(福島県郡山市)

○「絵本ワールドinひょうご」9月20日・21日 アクリエひめじ(兵庫県姫路市)

○「絵本ワールドin京葉」

10月11日・12日 城西国際大学紀尾井町キャンパス(東京都千代田区)

11月8日・9日 城西国際大学東金キャンパス(千葉県東金市)

○「絵本ワールドinおとふけ」11月8日・9日 音更町生涯学習センター(北海道音更町)

○「絵本ワールドinおきなわ」12月20日・21日 おきなわ工芸の杜(沖縄県豊見城市)

○「絵本ワールドinまちだ」12月21日 町田パリオ(東京都町田市)

○「絵本ワールドinしずおか」2026年3月28日・29日 修善寺生きいきプラザ(静岡県伊豆市)

受託事業、共催、後援および協賛事業

〈受託事業〉

本年度も、公益財団法人 伊藤忠記念財団の実施する2025年度「子ども文庫助成事業」の募集および第一次審査業務を受託した。全国の関係機関に募集要項の配布を依頼、寄せられた申請書類を調査・整理のうえ、参考意見を付して財団へ提出。応募総数は187件、伊藤忠記念財団は最終審査の結果、128団体への助成を決定した。

〈共催団体、実行委員会への参加〉

- 「第58回 造本装幀コンクール」 主催：一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会
審査委員として参加。読書推進運動協議会賞提供
- 「第30回 日本絵本賞」 主催：公益社団法人 全国学校図書館協議会
最終選考会に参加
- 「学校図書館整備推進会議」代表・設楽敬一、議長・竹下晴信。公益社団法人 読書推進運動協議会、公益社団法人 全国学校図書館協議会、日本児童図書出版協会、市民団体など28団体運営委員会に参加
- 文部科学省より委嘱を受け「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」事業審査
- 文部科学省より委嘱を受け「子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人） 文部科学大臣表彰」事前審査
- 文部科学省より委嘱を受け「読書活動推進事業」審査
- 「第29回 図書館を使った調べる学習コンクール」主催：公益財団法人 図書館振興財団
審査委員として参加

〈後援など〉

- 「2025年度 アジアの図書館サポーター」
主催：公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 2025年1月1日～12月31日
- 「2025年度 絵本を届ける運動」
主催：公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 2025年1月1日～12月31日
- 「春の読者還元祭2025」主催：日本書店商業組合連合会 4月21日～5月12日
- 「第58回 造本装幀コンクール」
主催：一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会
応募締め切り4月30日

- 「上野の森 親子ブックフェスタ2025」
主催：上野の森 親子ブックフェスタ運営委員会（日本児童図書出版協会・一般財団法人 出版文化産業振興財団・子どもの読書推進会議） 開催日5月4日～5日
- 「第22回 家の光読書ボランティア養成講座」 主催：一般社団法人 家の光協会
実施時期7月14日～8月15日
- 「第19回 家の光読書ボランティアスキルアップ講座」 主催：一般社団法人 家の光協会
実施時8月1日～8月29日
- 「2025こどもの本ブックフェア」 主催：株式会社トーハン
開催期間7月20日～8月4日
- 「第12回 東京・学校図書館スタンプラリー2025」
主催：東京・学校図書館スタンプラリー実行委員会 開催期間：7月18日～8月28日
- 「マンガ感想文コンクール2025」 主催：一般社団法人 出版文化産業振興財団
実施期間7月1日～9月15日（作品募集期間）
- 「第17回 矢祭もったいない図書館 手づくり絵本コンクール」 主催：矢祭町
募集期間7月1日～9月20日
- 「第35回 全国読書作文コンクール」 主催：公益社団法人 全国学習塾協会
募集期間4月1日～10月31日
- 「読書バリアフリー研究会」 主催：公益財団法人 伊藤忠記念財団
開催期間6月22日～11月8日
- 「沖縄県子どもの本研究会全国大会」 主催：一般社団法人 沖縄県子どもの本研究会
開催日10月11日・12日
- 「JPIC 読書アドバイザー養成講座」 主催：一般財団法人 出版文化産業振興財団
実施期間（第32期）8月30日～2026年3月29日
- 「第29回 図書館を使った調べる学習コンクール」 主催：公益財団法人 図書館振興財団
募集期間9月8日～10月7日
- 「親子読書地域文庫全国連絡会 第25回 全国交流集会」 主催：親子読書地域文庫全国連絡会
開催日10月4日
- 「秋の読者還元祭2025」 主催：日本書店商業組合連合会
応募期間10月24日～11月21日
- 「本と遊ぼうこどもワールド2025」 主催：日本出版販売株式会社
開催日12月6日
- 「子ども文庫研究交流会 in 東京」 主催：公益財団法人 伊藤忠記念財団
開催日：2026年2月15日
- 「本の甲子園」 主催：本の甲子園実行委員会 応募期間10月24日～2026年2月28日

●「第3回 茶話会『海と絵本とわたし』」

主催：一般社団法人 グローバルサウスと絵本とサイエンスの会 開催日2026年2月28日

●「未来を生きる子どもたちと絵本を読むため講演会」 主催：絵本図書館ネットワーク

開催日6月15日（ほか同ネットワークの事業16件後援）

2025年度 決算報告書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

貸 借 対 照 表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,008,578	4,877,218	△ 868,640
未収金	29,784	28,637	1,147
前払金	322,289	322,289	0
貯蔵品	240,000	190,000	50,000
流動資産合計	4,600,651	5,418,144	△ 817,493
2. 固定資産			
(1)特定資産			
野間読書推進賞基金	9,000,000	17,000,000	△ 8,000,000
グループ総覧発行積立金	1,000,000	4,000,000	△ 3,000,000
特定資産合計	10,000,000	21,000,000	△ 11,000,000
(2)その他固定資産			
敷金	2,305,600	2,305,600	0
その他固定資産合計	2,305,600	2,305,600	0
固定資産合計	12,305,600	23,305,600	△ 11,000,000
資産合計	16,906,251	28,723,744	△ 11,817,493
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,948,087	1,523,315	424,772
前受金	20,000	0	20,000
賞与引当金	697,333	695,333	2,000
流動負債合計	2,665,420	2,218,648	446,772
2. 固定負債			
退職給付引当金	16,524,000	15,874,000	650,000
固定負債合計	16,524,000	15,874,000	650,000
負債合計	19,189,420	18,092,648	1,096,772
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	7,000,000	12,000,000	△ 5,000,000
指定正味財産合計	7,000,000	12,000,000	△ 5,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(7,000,000)	(12,000,000)	(△ 5,000,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	△ 9,283,169	△ 1,368,904	△ 7,914,265
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(9,000,000)	(△ 6,000,000)
正味財産合計	△ 2,283,169	10,631,096	△ 12,914,265
負債及び正味財産合計	16,906,251	28,723,744	△ 11,817,493

正味財産増減計算書

2025年4月1日から 2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益	11,739	2,796	8,943
特定資産受取利息	4,334	645	3,689
特定資産受取利息振替額	7,405	2,151	5,254
会費収入	27,088,000	27,303,000	△ 215,000
一般会員会費収入	3,999,000	3,928,000	71,000
特別会員会費収入	23,089,000	23,375,000	△ 286,000
受託事業収入	1,303,350	1,245,270	58,080
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	700,000	0
伊藤忠記念財団受託事業収入	603,350	545,270	58,080
受取寄付金	6,360,000	6,726,500	△ 366,500
受取寄付金	1,360,000	1,726,500	△ 366,500
受取寄付金振替額	5,000,000	5,000,000	0
雑収益	266,896	227,514	39,382
受取利息	11,925	6,027	5,898
雑収益	254,971	221,487	33,484
経常収益計	35,029,985	35,505,080	△ 475,095
(2)経常費用			
事業費	39,480,787	34,262,433	5,218,354
給料手当	9,597,333	9,625,230	△ 27,897
法定福利費	1,846,645	1,892,544	△ 45,899
賞与	1,187,167	1,183,767	3,400
賞与引当金繰入	592,733	591,033	1,700
退職給付費用	552,500	632,400	△ 79,900
福利厚生費	60,299	60,200	99
事務所費	4,981,426	4,850,536	130,890
印刷費	10,869,608	6,043,921	4,825,687
通信運搬費	3,705,154	3,098,852	606,302
旅費交通費	78,450	207,444	△ 128,994
会議費	116,600	96,195	20,405
広告宣伝費	638,000	660,000	△ 22,000
褒賞費	2,179,505	2,194,828	△ 15,323
支払補助金	1,480,000	1,480,000	0
贈呈図書費	20,000	40,000	△ 20,000
支払原稿料	110,000	100,000	10,000
諸謝金	80,000	80,000	0
支払手数料	26,205	25,600	605
消耗品費	112,075	127,209	△ 15,134
リース料	464,124	464,124	0
サーバー使用料	234,476	234,696	△ 220
新聞購読料	138,204	138,204	0
書籍購入費	4,180	0	4,180
雑費	406,103	435,650	△ 29,547

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,463,463	3,515,253	△ 51,790
給料手当	1,693,647	1,698,570	△ 4,923
法定福利費	325,878	333,978	△ 8,100
賞与	209,500	208,900	600
賞与引当金繰入	104,600	104,300	300
退職給付費用	97,500	111,600	△ 14,100
福利厚生費	10,641	10,623	18
支払手数料	965	965	0
事務所費	879,074	855,976	23,098
会議費	141,258	189,541	△ 48,283
租税公課	400	800	△ 400
経常費用計	42,944,250	37,777,686	5,166,564
当期経常増減額	△ 7,914,265	△ 2,272,606	△ 5,641,659
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,914,265	△ 2,272,606	△ 5,641,659
一般正味財産期首残高	△ 1,368,904	903,702	△ 2,272,606
一般正味財産期末残高	△ 9,283,169	△ 1,368,904	△ 7,914,265
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益	7,405	2,151	5,254
一般正味財産への振替額	△ 5,007,405	△ 5,002,151	△ 5,254
当期指定正味財産増減額	△ 5,000,000	△ 5,000,000	0
指定正味財産期首残高	12,000,000	17,000,000	△ 5,000,000
指定正味財産期末残高	7,000,000	12,000,000	△ 5,000,000
III 正味財産期末残高	△ 2,283,169	10,631,096	△ 12,914,265

正味財産増減計算書内訳表

2025年4月1日から 2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1 事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1)経常収益					
特定資産運用益	11,166	11,166	573		11,739
特定資産受取利息	3,761	3,761	573		4,334
特定資産受取利息振替額	7,405	7,405	0		7,405
会費収入	23,024,800	23,024,800	4,063,200		27,088,000
一般会員会費収入	3,399,150	3,399,150	599,850		3,999,000
特別会員会費収入	19,625,650	19,625,650	3,463,350		23,089,000
受託事業収入	1,303,350	1,303,350	0		1,303,350
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	700,000	0		700,000
伊藤忠記念財団受託事業収入	603,350	603,350	0		603,350
受取寄付金	6,360,000	6,360,000	0		6,360,000
受取寄付金	1,360,000	1,360,000	0		1,360,000
受取寄付金振替額	5,000,000	5,000,000	0		5,000,000
雑収益	264,511	264,511	2,385		266,896
受取利息	9,540	9,540	2,385		11,925
雑収益	254,971	254,971	0		254,971
経常収益計	30,963,827	30,963,827	4,066,158		35,029,985
(2)経常費用					
事業費	39,480,787	39,480,787			39,480,787
給料手当	9,597,333	9,597,333			9,597,333
法定福利費	1,846,645	1,846,645			1,846,645
賞与	1,187,167	1,187,167			1,187,167
賞与引当金繰入	592,733	592,733			592,733
退職給付費用	552,500	552,500			552,500
福利厚生費	60,299	60,299			60,299
事務所費	4,981,426	4,981,426			4,981,426
印刷費	10,869,608	10,869,608			10,869,608
通信運搬費	3,705,154	3,705,154			3,705,154
旅費交通費	78,450	78,450			78,450
会議費	116,600	116,600			116,600
広告宣伝費	638,000	638,000			638,000
褒賞費	2,179,505	2,179,505			2,179,505
支払補助金	1,480,000	1,480,000			1,480,000
贈呈図書費	20,000	20,000			20,000
支払原稿料	110,000	110,000			110,000
諸謝金	80,000	80,000			80,000
支払手数料	26,205	26,205			26,205
消耗品費	112,075	112,075			112,075
リース料	464,124	464,124			464,124
サーバー使用料	234,476	234,476			234,476
新聞購読料	138,204	138,204			138,204
書籍購入費	4,180	4,180			4,180
雑費	406,103	406,103			406,103

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1 事業	小 計			
管理費			3,463,463		3,463,463
給料手当			1,693,647		1,693,647
法定福利費			325,878		325,878
賞与			209,500		209,500
賞与引当金繰入			104,600		104,600
退職給付費用			97,500		97,500
福利厚生費			10,641		10,641
支払手数料			965		965
事務所費			879,074		879,074
会議費			141,258		141,258
租税公課			400		400
経常費用計	39,480,787	39,480,787	3,463,463		42,944,250
当期経常増減額	△ 8,516,960	△ 8,516,960	602,695		△ 7,914,265
2. 経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2)経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,516,960	△ 8,516,960	602,695		△ 7,914,265
一般正味財産期首残高					△ 1,368,904
一般正味財産期末残高					△ 9,283,169
II 指定正味財産増減の部					
特定資産運用益	7,405	7,405			7,405
一般正味財産への振替額	△ 5,007,405	△ 5,007,405			△ 5,007,405
当期指定正味財産増減額	△ 5,000,000	△ 5,000,000	0		△ 5,000,000
指定正味財産期首残高					12,000,000
指定正味財産期末残高					7,000,000
III 正味財産期末残高					△ 2,283,169

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 「公益法人会計基準」を採用している。

(2) 引当金の計上基準

ア 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

イ 賞与引当金 前期の支給実績に基づき、当期の負担相当額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
野間読書推進賞基金	17,000,000	0	8,000,000	9,000,000
グループ総覧発行積立金	4,000,000	1,000,000	4,000,000	1,000,000
合 計	21,000,000	1,000,000	12,000,000	10,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産)	(うち一般正味財産)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
野間読書推進賞基金	9,000,000	(7,000,000)	(2,000,000)	—
グループ総覧発行積立金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
合 計	10,000,000	(7,000,000)	(3,000,000)	0

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)	
内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産受取利息振替額	7,405
受取寄付金振替額	5,000,000
合 計	5,007,405

5. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△ 16,524,000
----------	--------------

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	△ 650,000
--------	-----------

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、期末退職金要支給額を基礎として計算している。

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	695,333	697,333	695,333	0	697,333
退職給付引当金	15,874,000	650,000	0	0	16,524,000

財 産 目 録

2026年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		物量・場所等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	現金（手元保管）	運転資金として	122,001
		普通預金		
		文化産業信用組合 本店	運転資金として	273,590
		三井住友銀行 飯田橋支店	運転資金として	503,388
		みずほ銀行 神田支店	運転資金として	712,274
		三菱UFJ銀行 神楽坂支店	運転資金として	544,021
		きらぼし銀行 神田中央支店	運転資金として	245,157
		郵便振替口座	運転資金として	1,471,628
		ゆうちょ銀行	運転資金として	136,519
	未収金	公益財団法人伊藤忠記念財団	送料	29,784
前払金	一般財団法人日本出版クラブ	賃料・共益費 4月分	301,169	
	その他	購読料	21,120	
貯蔵品		図書カード	240,000	
流動資産合計				4,600,651
(固定資産) 特定資産	野間読書推進賞基金	定期預金	80％は公益目的保有財産として公益目的事業の財源とし、20％は管理運営の財源としている。 野間読書推進賞の財源として積み立てている。 野間読書推進賞の財源として積み立てている。	
		きらぼし銀行 神田中央支店		2,000,000
		文化産業信用組合 本店		5,000,000
		三菱UFJ銀行 神楽坂支店		2,000,000
	グループ総覧発行積立金	定期預金	グループ総覧発行のために積み立てている。 (特定費用準備資金)	
		三井住友銀行 飯田橋支店		1,000,000
その他固定資産	敷金	事務所入居保証金	共用財産であり、うち80％は公益目的保有財産として公益目的事業の用に供し、20％は管理運営の用に供している。	2,305,600
固定資産合計				12,305,600
資産合計				16,906,251
(流動負債)	未払金		ポスター代金、発送費、デザイン料ほか	1,948,087
	前受金		前受会費	20,000
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	697,333
流動負債合計				2,665,420
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	16,524,000
固定負債合計				16,524,000
負債合計				19,189,420
正味財産				△ 2,283,169

監 査 報 告 書

公益社団法人 読書推進運動協議会
会 長 野 間 省 伸 殿

2026年4月14日

監 事 春井 宏之



監 事 櫻井 秀美



監 事 鳥塚 尚子



私たち監事は、公益社団法人 読書推進運動協議会の 2025 年度（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）の監査を実施いたしました、その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1)事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

2025年度 予算決算対比

(単位：円)

科 目	2025年度予算				2025年度決算			
	公益目的事業会計		法人会計	合計	公益目的事業会計		法人会計	合計
	公1	合計			公1	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1)経常収益								
特定資産運用益	400	400	100	500	11,166	11,166	573	11,739
特定資産受取利息	400	400	100	500	3,761	3,761	573	4,334
特定資産受取利息振替額	0	0	0	0	7,405	7,405	0	7,405
会費収入	23,250,900	23,250,900	4,103,100	27,354,000	23,024,800	23,024,800	4,063,200	27,088,000
正会員（一般会員）受取会費	3,382,150	3,382,150	596,850	3,979,000	3,399,150	3,399,150	599,850	3,999,000
正会員（特別会員）受取会費	19,868,750	19,868,750	3,506,250	23,375,000	19,625,650	19,625,650	3,463,350	23,089,000
受託事業収入	1,250,000	1,250,000	0	1,250,000	1,303,350	1,303,350	0	1,303,350
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	700,000	0	700,000	700,000	700,000	0	700,000
伊藤忠記念財団受託事業収入	550,000	550,000	0	550,000	603,350	603,350	0	603,350
受取寄付金	1,400,000	1,400,000	0	1,400,000	6,360,000	6,360,000	0	6,360,000
受取寄付金	1,400,000	1,400,000	0	1,400,000	1,360,000	1,360,000	0	1,360,000
受取寄付金振替額		0		0	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000
雑収益	200,700	200,700	20	200,720	264,511	264,511	2,385	266,896
受取利息	700	700	20	720	9,540	9,540	2,385	11,925
雑収益	200,000	200,000	0	200,000	254,971	254,971	0	254,971
経常収益計	26,102,000	26,102,000	4,103,220	30,205,220	30,963,827	30,963,827	4,066,158	35,029,985
(2)経常費用								
事業費	36,343,600	36,343,600		36,343,600	39,480,787	39,480,787		39,480,787
給料手当	9,600,000	9,600,000		9,600,000	9,597,333	9,597,333		9,597,333
法定福利費	1,900,000	1,900,000		1,900,000	1,846,645	1,846,645		1,846,645
賞与	1,778,200	1,778,200		1,778,200	1,187,167	1,187,167		1,187,167
賞与引当金繰入	591,000	591,000		591,000	592,733	592,733		592,733
退職給付費用	802,400	802,400		802,400	552,500	552,500		552,500
福利厚生費	0	0		0	60,299	60,299		60,299
事務所費	4,600,000	4,600,000		4,600,000	4,981,426	4,981,426		4,981,426
印刷費	6,300,000	6,300,000		6,300,000	10,869,608	10,869,608		10,869,608
通信運搬費	3,600,000	3,600,000		3,600,000	3,705,154	3,705,154		3,705,154
旅費交通費	100,000	100,000		100,000	78,450	78,450		78,450
会議費	100,000	100,000		100,000	116,600	116,600		116,600
広告宣伝費	660,000	660,000		660,000	638,000	638,000		638,000
褒賞費	3,000,000	3,000,000		3,000,000	2,179,505	2,179,505		2,179,505
支払補助金	1,480,000	1,480,000		1,480,000	1,480,000	1,480,000		1,480,000
贈呈図書費	150,000	150,000		150,000	20,000	20,000		20,000
支払原稿料	100,000	100,000		100,000	110,000	110,000		110,000
諸謝金	80,000	80,000		80,000	80,000	80,000		80,000
支払手数料	30,000	30,000		30,000	26,205	26,205		26,205
消耗品費	150,000	150,000		150,000	112,075	112,075		112,075
リース料	412,000	412,000		412,000	464,124	464,124		464,124
サーバー使用料	240,000	240,000		240,000	234,476	234,476		234,476
新聞購読料	140,000	140,000		140,000	138,204	138,204		138,204
書籍購入費	10,000	10,000		10,000	4,180	4,180		4,180
講演・研修会参加費	20,000	20,000		20,000	0	0		0
雑費	500,000	500,000		500,000	406,103	406,103		406,103
管理費			4,254,700	4,254,700			3,463,463	3,463,463
給料手当			1,700,000	1,700,000			1,693,647	1,693,647
法定福利費			335,000	335,000			325,878	325,878
賞与			313,800	313,800			209,500	209,500
賞与引当金繰入			104,300	104,300			104,600	104,600
退職給付費用			141,600	141,600			97,500	97,500
福利厚生費			200,000	200,000			10,641	10,641
支払手数料			10,000	10,000			965	965
事務所費			850,000	850,000			879,074	879,074
会議費			200,000	200,000			141,258	141,258
租税公課			0	0			400	400
関連法人会費			250,000	250,000			0	0
雑費			150,000	150,000			0	0
経常費用計	36,343,600	36,343,600	4,254,700	40,598,300	39,480,787	39,480,787	3,463,463	42,944,250
当期経常増減額	△ 10,241,600	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080	△ 8,516,960	△ 8,516,960	602,695	△ 7,914,265
当期一般正味財産増減額	△ 10,241,600	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080	△ 8,516,960	△ 8,516,960	602,695	△ 7,914,265

2026年度 事業計画書

自 2026年4月1日 至 2027年3月31日

読書推進運動協議会は、読書活動の推進と出版物の普及により、わが国文化の発展と向上に資することを目的として1959年に設立されました。

現在、読書推進活動は、全国で活発に行われております。春の「こどもの読書週間」、秋の「読書週間」における行事主催者数も上昇傾向であり、読書会、読み聞かせ会、ワークショップなどバラエティあふれる活動が各地で展開されています。本を介して人と人が直接対面し価値観を共有するという、読書推進運動の基本が、デジタル全盛の時代にあらためて注目されています。

「こどもの読書週間」「読書週間」の標語は、会員社のみなさま、全国の図書館、そしてホームページで一般の方々にも呼びかけて募集しています。とくに販売会社や出版社には事業委員として深く関わっていただき、それぞれの社員の方々からたくさんの応募をいただいています。2026年春の「こどもの読書週間」の標語は「ことばがきみのはねになる」に、今年80回を迎える秋の「読書週間」の標語は「静かだけど、冒険中。」に決定しました。ここ数年は、図書館だけでなく、行政や教育現場のかたがたからポスター画像の使用について、問い合わせが増えてきました。読書推進運動協議会の「X」も効果的に活用しながら、事業の認知度をより高めていくようにいたします。

「読書週間」は、ポスターのイラストも一般から公募しており、2016年からは標語にあわせたイラストを公募し、標語と親和性の高い力作が多く寄せられています。また「こどもの読書週間」のポスターにつきましては、2023年より子どもたちに人気のある新進の絵本作家ユニット、ザ・キャビンカンパニーさんを起用し好評を得ております。

私ども読進協の事業の基盤は、永年にわたって構築してまいりました、読書推進活動に携わる現場のみなさまとの強固な絆です。読書週間事業の一環として行われている、全国の読書推進運動協議会の推薦をもとに選ばれる「全国優良読書グループ表彰」と、永年にわたって読書の普及に貢献された団体と個人を表彰する「野間読書推進賞」の顕彰事業は、関係団体や各道府県の読書推進運動協議会との緊密な協力関係のもとに推進しています。

全国の読書推進運動協議会から寄せられた推薦図書をもとに作成する、約18万部の「若い人に贈る読書のすすめ」と、約14万部の「敬老の日読書のすすめ」のリーフレットは、今年度も関係の団体を通じてお配りしていきます。学校や図書館からの問い合わせが多いのは、積極的に活用されている表れと思います。

機関紙『読書推進運動』は、これまでと同様に事業の紹介、関係団体・機関のニュースを中心に紙面づくりを心掛けます。「優良読書グループのあゆみ」やこれまでの野間読書推進賞受賞者の活動など、読書推進運動の現場を積極的に紹介してまいります。

ホームページでの「読書週間」「こどもの読書週間」のしおり、ポップなどの素材データの配信も好評をいただいております。さらに魅力ある素材の提供に取り組んでいきます。前述の「X」

とあわせて、読書推進運動のさらなる認知につなげていきたいと考えています。

なお、年々ポスター、リーフレットの需要が高まる一方、昨今の物価高騰により、印刷費や郵送料など事業に要する経費も上昇してきております。事業費が収入を上回る決算が続いております。このような状況に鑑み読書推進事業の継続性を維持するために、会員社への寄付のお願いのほか、80回の「読書週間」のタイミングにあわせて、クラウドファンディングの実施を計画しております。さらに、デリバリー方法の見直しなども含め、経費の効率的な運用を心掛けてまいります。

現在40道府県にそれぞれの読書推進運動協議会があり、読書推進運動協議会のさまざまな事業を行っていくにあたり、連携を強め、多大な協力をいただいています。しかし、読書推進運動協議会のない都府県が、7つあります。こうした都府県にあらためて働きかけ、事業の活性化をはかっていきます。

2026年度 事業計画

名 称	期 間	内 容
2026 第80回 読 書 週 間	10月27日 ～ 11月9日 (14日間)	<u>キャンペーン事業</u> ・読書推進運動協議会がすすめる14日間にわたる読書普及のための最大のイベント ・標語とイラストを募集、標語選定事業委員会とイラスト選定事業委員会で決定、ポスター約5万枚を製作 ・雑誌広告を作成。日本雑誌協会を通じ、雑誌出版社に掲載協力を要請 ・道府県読進協、公共図書館、小・中・高の学校図書館、書店、会員社、マスコミなどへポスターを送付。掲出を要請 ・「文字・活字文化の日(10月27日)」「BOOK MEETS NEXT」との連携 ・全国優良読書グループ表彰の実施 ・道府県読進協へ行事補助金贈呈。行事報告を要請し、機関紙別冊に掲載
2026 第68回 こどもの読書週間	4月23日 ～ 5月12日 (20日間)	<u>キャンペーン事業</u> ・「春の読書週間」としての位置づけ、20日間を強調 ・標語を募集、標語選定事業委員会にて決定し、ポスター約5万枚を製作。道府県読進協、公共図書館、小・中・高の学校図書館、書店、会員社、マスコミなどへポスターを送付。掲出を要請 ・「子ども読書の日(4月23日)」「上野の森親子ブックフェスタ」と連携 ・道府県読進協へ行事補助金贈呈。行事報告を要請し、機関紙別冊に掲載
第56回 野間読書推進賞	贈呈式は 11月6日	<u>顕彰事業</u> ・読書推進運動に功績があった団体および個人を顕彰(2団体2個人が基本) ・贈呈式は「読書週間」期間中に開催

2026 敬老の日 読書のすすめ	敬老の日 を中心に	・高年齢者を対象とした選定図書目録のリーフレット約14万部を製作 ・道府県読進協、公共図書館、書店、会員社などへ送付
2027 若い人に贈る 読書のすすめ	1月～3月	・新成人、高校・大学の卒業生を対象とした選定図書リーフレットを約18万部を製作 ・道府県読進協、公共図書館、高校や大学の学校図書館、書店、会員社などへ送付
機関紙 『読書推進運動』	毎月	・機関紙『読書推進運動』を毎月発行するほか、別冊付録を年2回発行 ・発行部数 約5500部 ・会員社、公共図書館、関係団体などに送付
公式ホームページ・ 協議会 SNS (X)	毎月2回 更新 (Xは随時)	・団体情報の発信 ・機関紙バックナンバーの掲載 ・図書館、学校、書店の展示用に、各種事業のポップ・しおりなど、新規素材のデータ配信を行う ・会員社、公共図書館、関係団体などとのコミュニケーション強化
受託、共催、後援、協賛		・「子どもの読書推進会議」の事務局を担当 ・「伊藤忠記念財団」の子ども文庫助成事業の受託 ・関連団体と読書推進事業を後援、協賛、協力

2026年度 収支予算書

自 2026年4月1日 至 2027年3月31日

(単位：円)

科 目	2025年度予算			2026年度予算案		
	公益目的事業会計	法人会計	合計	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1)経常収益						
特定資産運用益	400	100	500	6,500	1,500	8,000
特定資産受取利息	400	100	500	6,500	1,500	8,000
会費収入	23,250,900	4,103,100	27,354,000	22,953,400	4,050,600	27,004,000
正会員（一般会員）受取会費	3,382,150	596,850	3,979,000	3,327,750	587,250	3,915,000
正会員（特別会員）受取会費	19,868,750	3,506,250	23,375,000	19,625,650	3,463,350	23,089,000
受託事業収入	1,250,000	0	1,250,000	1,300,000	0	1,300,000
子どもの読書推進会議受託事業収入	700,000	0	700,000	700,000	0	700,000
伊藤忠財団文庫助成収入	550,000	0	550,000	600,000	0	600,000
受取寄附金	1,400,000	0	1,400,000	21,600,000	0	21,600,000
読書週間協力費	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
会員社	300,000	0	300,000	20,300,000	0	20,300,000
クラウドファンディング	100,000	0	100,000	300,000	0	300,000
雑収益	200,700	20	200,720	207,000	2,000	209,000
受取利息	700	20	720	7,000	2,000	9,000
雑収益	200,000	0	200,000	200,000	0	200,000
経常収益計	26,102,000	4,103,220	30,205,220	46,066,900	4,054,100	50,121,000
(2)経常費用						
事業費	36,343,600		36,343,600	36,028,433		36,028,433
給料手当	9,600,000		9,600,000	9,630,000		9,630,000
法定福利費	1,900,000		1,900,000	1,850,000		1,850,000
賞与	1,778,200		1,778,200	1,778,200		1,778,200
賞与引当金繰入	591,000		591,000	592,733		592,733
退職給付費用	802,400		802,400	552,500		552,500
事務所費	4,600,000		4,600,000	4,700,000		4,700,000
印刷費	6,300,000		6,300,000	6,300,000		6,300,000
通信運搬費	3,600,000		3,600,000	3,500,000		3,500,000
旅費交通費	100,000		100,000	100,000		100,000
会議費	100,000		100,000	120,000		120,000
広告宣伝費	660,000		660,000	660,000		660,000
褒賞費	3,000,000		3,000,000	3,000,000		3,000,000
支払補助金	1,480,000		1,480,000	1,480,000		1,480,000
贈呈図書費	150,000		150,000	50,000		50,000
支払原稿料	100,000		100,000	120,000		120,000
諸謝金	80,000		80,000	80,000		80,000
支払手数料	30,000		30,000	25,000		25,000
消耗品費	150,000		150,000	150,000		150,000
リース料	412,000		412,000	430,000		430,000
サーバー使用料	240,000		240,000	240,000		240,000
新聞購読料	140,000		140,000	140,000		140,000
書籍購入費	10,000		10,000	10,000		10,000
講演・研修会参加費	20,000		20,000	20,000		20,000
雑費	500,000		500,000	500,000		500,000
管理費		4,254,700	4,254,700		4,155,900	4,155,900
給料手当		1,700,000	1,700,000		1,700,000	1,700,000
法定福利費		335,000	335,000		330,000	330,000
賞与		313,800	313,800		313,800	313,800
賞与引当金繰入		104,300	104,300		104,600	104,600
退職給付費用		141,600	141,600		97,500	97,500
福利厚生費		200,000	200,000		150,000	150,000
事務所費		850,000	850,000		850,000	850,000
支払手数料		10,000	10,000		10,000	10,000
会議費		200,000	200,000		200,000	200,000
関連法人会費		250,000	250,000		250,000	250,000
雑費		150,000	150,000		150,000	150,000
経常費用計	36,343,600	4,254,700	40,598,300	36,028,433	4,155,900	40,184,333
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080	10,038,467	△ 101,800	9,936,667
当期経常増減額	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080	10,038,467	△ 101,800	9,936,667
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 10,241,600	△ 151,480	△ 10,393,080	10,038,467	△ 101,800	9,936,667

公益社団法人 読書推進運動協議会 会員名簿

2026年6月1日現在 (263)

◆特別会員 (98)

一般社団法人 日本書籍出版協会
同 日本雑誌協会
同 教科書協会
同 日本出版取次協会
公益社団法人 日本図書館協会
同 全国学校図書館協議会
日本書店商業組合連合会

一般財団法人 日本出版クラブ
一般社団法人 家の光協会
王子製紙 株式会社
学校法人 文化学園文化出版局
株式会社 秋田書店
同 朝倉書店
同 朝日広告社
同 朝日新聞社
同 一迅社
同 岩崎書店
同 岩波書店
同 潮出版社
同 ADK マーケティング・ソリューションズ
同 NHK出版
同 オーム社
同 オリコム
同 学研ホールディングス
同 KADOKAWA
同 河出書房新社
同 きらばし銀行神田中央支店
同 暮らしの手帖社
同 KPSホールディングス
同 広済堂ネクスト
同 佼成出版社
同 講談社
同 交通新聞社
同 光文社
同 小峰書店
同 ゴルフダイジェスト社
同 産業経済新聞社
同 JTBパブリッシング
同 集英社
同 主婦と生活社
同 主婦の友社
同 小学館
同 祥伝社
同 少年画報社
同 新潮社
同 青春出版社
同 誠文堂新光社

株式会社 世界文化ホールディングス
同 大修館書店
同 ダイヤモンド社
同 中央経済社ホールディングス
同 中央公論新社
同 中央社
同 電通
同 トーハン
同 東京ニュース通信社
同 東洋経済新報社
同 徳間書店
同 日教販
同 日経 BP
同 日本実業出版社
同 白泉社
同 博報堂
同 PHP研究所
同 福音館書店
同 双葉社
同 文英堂
同 文藝春秋
同 ベースボール・マガジン社
同 ベネッセホールディングス
同 芳文社
同 ポプラ社
同 ほるぷ出版
同 毎日新聞社
同 マガジンハウス
同 有斐閣
同 読売新聞社
同 理論社
共同印刷 株式会社
共立出版 株式会社
協和出版販売 株式会社
国際紙パルプ商事 株式会社
新生紙パルプ商事 株式会社
全日本製本工業組合連合会
大王製紙 株式会社
大日本印刷 株式会社
TOPPANホールディングス 株式会社
日本紙パルプ商事 株式会社
日本出版販売 株式会社
日本製紙 株式会社
日本図書普及 株式会社
ぴあ 株式会社
ひかりのくに 株式会社
文化産業信用組合
北越コーポレーション 株式会社
楽天ブックスネットワーク株式会社
有限会社 明日香出版社

悠々会

◆一般会員 (165)

愛知県書店商業組合
青森県書店商業組合
医歯薬出版 株式会社
一般社団法人 農山漁村文化協会
茨城県書店商業組合
大口製本印刷 株式会社
大村製本 株式会社
岡山県書店商業組合
沖縄県書店商業組合
海文堂出版 株式会社
香川県書店商業組合
学事出版 株式会社
学校図書 株式会社
株式会社 あかね書房
同 あすなろ書房
同 池田書店
同 栄行社
同 大月書店
同 オレンジページ
同 音楽之友社
同 化学同人
同 学陽書房
同 風間書房
同 かんき出版
同 北大路書房
同 京都新聞社
同 銀行研修社
同 金星堂
同 近代セールス社
同 金の星社
同 金羊社
同 くもん出版
同 経済界
同 勁草書房
同 恒星社厚生閣
同 講談社エディトリアル
同 講談社ビーシー
同 弘文社
同 弘文堂
同 国土社
同 国宝社
同 こぐま社
同 コロナ社
同 財界研究所
同 さ・え・ら書房
同 三修社
同 三省堂
同 サンマーク出版

株式会社	実務教育出版	株式会社	プレジデント社	牧製本印刷 株式会社
同	清水書院	同	文溪堂	光村教育図書 株式会社
同	裳華房	同	文眞堂	光村図書出版 株式会社
同	彰国社	同	文理	宮城県書店商業組合
同	晶文社	同	平凡社	有限会社 至光社
同	昭文社	同	報知新聞社	同 富山房
同	照林社	同	法律文化社	同 ベレ出版
同	新興出版社啓林館	同	みすず書房	同 丸善マッチ
同	新星出版社	同	三井住友銀行神田支店	(以上)
同	新日本出版社	同	緑書房	
同	人文書院	同	ミネルヴァ書房	
同	星雲社	同	モーターマガジン社	
同	成文堂	同	山川出版社	
同	世界思想社教学社	同	養賢堂	
同	そうえん社	同	養徳社	
同	創元社	同	吉川弘文館	
同	増進堂・受験研究社	同	リイド社	
同	第一学習社	同	若林製本工場	
同	第一通信社	岐阜県書店商業組合		
同	第三文明社	教育出版 株式会社		
同	高橋書店（出版）	京都府書店商業組合		
同	竹尾	京橋紙業 株式会社		
同	淡交社	熊本県書店商業組合		
同	筑摩書房	慶應義塾大学出版会 株式会社		
同	チャイルド本社	産業図書 株式会社		
同	中国新聞社東京支社	滋賀県書店商業組合		
同	汐文社	静岡県書店商業組合		
同	電気書院	実教出版 株式会社		
同	東京創元社	昇龍堂出版 株式会社		
同	東京即売	書店新風会		
同	とうこう・あい	数研出版 株式会社		
同	童心社	鈴木出版 株式会社		
同	東洋館出版社	聖パウロ女子修道会		
同	読書人	成美堂出版 株式会社		
同	永岡書店	第一出版 株式会社		
同	ナツメ社	大日本図書 株式会社		
同	南江堂	辰巳出版 株式会社		
同	南山堂	玉川大学 出版部		
同	新潟日報社	中央精版印刷 株式会社		
同	二玄社	東京書籍 株式会社		
同	西村書店（出版）	東京都書店商業組合		
同	日本経済新聞社	同文館出版 株式会社		
同	日本スポーツ企画出版社	徳島県書店商業組合		
同	日本能率協会マネジメントセンター	鳥取県書店商業組合		
同	日本文芸社	永井製本 株式会社		
同	白水社	中庄 株式会社		
同	博文館新社	日本紙通商 株式会社		
同	博友社	日本事務器 株式会社		
同	原書房	BL出版 株式会社		
同	評論社	美術書出版株式会社 芸艸堂		
同	フォーネット社	兵庫県書店商業組合		
同	婦人之友社	福島県書店商業組合		
同	扶桑社	二葉製本 株式会社		
同	フレーベル館	北越紙販売 株式会社		
		北海道書店商業組合		

